
Ⅶ 広報活動状況

1. 広報誌・印刷物等一覧

令和2年3月現在

広報誌・印刷物等名	発行回数	最新版発行月	掲載内容等
光れる北を	不定期	R1年6月	獣医学部案内
The Japanese Journal of Veterinary Research	年4回	R2年2月	欧文による研究論文の発表、広報
大学院獣医学研究院・大学院獣医学院・獣医学部 概要（日本語・英語版）	不定期	H30年2月	獣医学研究院・獣医学部の沿革・組織・職員数等の概要を掲載
大学院獣医学研究院・獣医学部 年報	不定期	H30年12月	研究院の概要、組織、研究活動、教育活動等を掲載
獣医学研究院 附属動物病院	不定期	H27年10月	動物病院の施設・設備等診療案内
大学院獣医学研究院・大学院獣医学院・獣医学部 動物実験施設	不定期	H30年5月	動物実験施設の概要を掲載
外部評価報告書	約4年に1回	H27年6月	外部評価委員による、獣医学研究科・獣医学部の施設・設備等の評価を公表
自己点検評価報告書	約4年に1回	H27年6月	獣医学研究科・獣医学部の点検・評価事項を公表
One Health フロンティア卓越大学院プログラム（パンフレット日本語版）	1回	H31年2月	One Health フロンティア卓越大学院プログラムの概要を掲載
WISE Program for One Health Frontier Graduate School of Excellence（パンフレット英語版）	1回	H31年2月	One Health フロンティア卓越大学院プログラムの概要を掲載
One Health フロンティア卓越大学院プログラム NEWS LETTER	年に2回	R1年12月	プログラムの特徴、学生支援制度、イベント案内、活動報告、教員・学生のメッセージを掲載

2. プレスリリース（研究発表・その他）

年度	平成 30 年度	令和元年度
件数	2	5

令和 2 年 3 月現在

リリース日	タイトル	担当教室／教員等
平成 30 年 4 月 2 日	ヨーネ病の病態発生メカニズムを解明 ～家畜法定伝染病ヨーネ病に対する制御法への応用に期待～	感染症学教室／今内 覚准教授
平成 30 年 10 月 11 日	カーボンナノチューブで褐色脂肪組織内の異常を細胞レベルで検出 —腫瘍や臓器・組織の治療研究への貢献に期待—	生化学教室／岡松優 子講師
令和元年 8 月 7 日	ウシの疾病に有効となる抗ウイルス効果の確認に成功 ～牛白血病などの新規制御法への応用に期待～	感染症学教室／今内 覚准教授
令和 2 年 1 月 24 日	ウイルス性脳炎はオートファジーの抑制により発症 ～ウエストナイルウイルスの病態発症機構を発見～	公衆衛生学教室／小 林進太郎助教・好井 健太郎准教授
令和 2 年 1 月 31 日	プラスチック摂食により、海鳥は化学添加剤に汚染される	毒性学教室／石塚真 由美教授
令和 2 年 2 月 26 日	ザンビア鉛鉱床地域のイヌの血中鉛濃度を明らかに ～現地住民の鉛中毒による健康被害解明に期待～	毒性学教室／石塚真 由美教授・中山翔太 助教
令和 2 年 3 月 6 日	ザンビア共和国カプウェ鉱床地域の鉛汚染状況を明らかに ～住民 1,190 人の血液中鉛濃度を大規模調査～	毒性学教室／石塚真 由美教授・中山翔太 助教

3. 入試広報（オープンキャンパス・入試説明会）

オープンキャンパス	実施日	来場者数	主な内容
平成 30 年度 北海道大学 オープン キャンパス	高校生限定 プログラム	8 月 4 日(土)	44
	自由参加 プログラム	8 月 5 日(日)	690
令和元年度 北海道大学 オープン キャンパス	高校生限定 プログラム	8 月 2 日(金)	43
	自由参加 プログラム	8 月 3 日(土)	581

入試説明会	事業名	主催団体	実施日	実施場所
平成 30 年度	2018 動物感謝デー in Japan における大学紹介ブース	日本獣医師会	12 月 1 日	二子玉川ライズ iTSCOM
令和元年度	2019 動物感謝デー in Japan における大学紹介ブース	日本獣医師会	10 月 5 日	東京 駒沢オリンピック公園

4. 北海道大学ホームカミングデー 部局主催行事

	実施日	来場者数	主な内容
平成 30 年度	9 月 29 日(土)	総会 80 名 交流会 80 名	・ 獣医学部同窓会総会、同窓生と在学生の交流会 ・ 平成 30 年度 北海道大学獣医学部同窓会フォーラム「共同獣医学課程のさらなる発展に向けて」
令和元年度	9 月 28 日(土)	総会 60 名 交流会 60 名	・ 獣医学部同窓会総会、同窓生と在学生の交流会 ・ 令和元年度 北海道大学獣医学部同窓会フォーラム「新時代「令和」を迎えて一変わりゆく北大獣医学部」

